

2014～15年度 クラブテーマ

『和を以て貴しとなす』

第1949回 例会

2015年3月18日(水) くずはゴルフ場



例会プログラム

3月識字率向上月間

- 12:30 開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- ロータリーソング
「我等の生業」
- お客様紹介
— お食事と歓談 —
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
・出席状況報告ほか
- 3分間スピーチ
稲田義治委員長

- 卓話
上山 芳次 副会長
- その他
・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘
- 本日の会合
<被選理事会及び15-16予定者クラブ協議会>
小北、上山、原田、山口尚志、米田、多田
稲田、岩本、橘、栗津、源本、木崎
林宏毅、川島、嶋田、宮田、田中、國田、原
白井、高島、北村
<第1回情報集会>
18:00～受付 18:30～開会
於：木曾路 枚方店

本日

「我等の生業」
我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは
平和親睦（やわらぎむつび）
力むるところは向上奉仕
おお ロータリーアン
我等の集い

今後の予定

3月25日(水)

- ・定款により休会

3月28日(土)

- ・枚方・くずは親睦ゴルフ
大会 交野カントリー倶楽部

4月 1日(水)

- ・卓話
- ・定例理事会

3分間スピーチ

- 4月 1日 嶋田愛親会員
- 4月 8日 多田利生会員



Rotary

国際ロータリー第 2660 地区

Light Up Rotary, Light Up Osaka

考えよう子供たちの未来を

ロータリーフェスティバル

地域に奉仕しよう

キッズダンスフェスティバル
子供たちへ愛のプレゼント

危険ドラッグ撲滅サミット
考えよう我々出来る事

チャリティーコンサート

Rotary を知ってもらおう

ロータリー愛のパレード
ロータリー PLAZA

Rotary を学ぼう

ロータリーカレッジ

親睦と友情を深めよう

友愛の広場

各プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

開催日 2015年5月5日

時間 9:00～20:00

場所 大阪市中央公会堂



【会長の時間】

皆さん、こんにちは。



原田武夫 会

昨日の雪には、驚かされました。

寒暖の差が一段と厳しくなっております。皆様、風邪等引かないよう、お気を付け下さい。

今日、3月11日は、東日本が震災に見舞われ5年目となります。その年に、気仙沼や陸前高田に、支援に行った時の事が思い出されます。

何から手を付けて良いのかわからない。一面がガレキの山でした。

全国から、警察官が行方不明者の捜査にあたっておられ、
2年目には、コンクリートや鉄や木屑の分別作業が行われ、

3年目に、ガレキの撤去、

4年目には、5m程の地盤のカサ上げが行われており、カサ上げが終って初めて、復興に着手する事が出来るように思われます。

特に、この1週間は、震災5年目を迎えるにあたり、これまでの歩みや、今の現状をさまざまな角度から報道されている番組をたくさん見ました。

それを見ても、本当の意味での復興は、これから始まるのだと思います。

我々も長期に渡り、復興支援が必要だと思っておりますので、よろしく申し上げます。

今月は、識字率向上月間です。

我クラブも、支援をしております。

タイ、アカ族の子供達への語学力の向上に尽力されておられます、チェンライRCより、原田義之様が、近況報告にいられております。卓話の時間に報告していただけます。

以上で、会長の時間を終ります。

【クラブ全員協議会】細則改定について



宮田 明 委員長

宮田 明 長期計画委員長より改定の説明

○クラブ奉仕

①ロータリー情報委員会を廃止 今後は研修委員会が担当する。

②規定審議委員会・ニコBOX委員会を当該年度の会長・副会長の管理下に置くものとする

○国際奉仕委員会

①世界社会奉仕委員会、国際交流平和委員会、青少年交換委員会を廃止

※今後は国際奉仕委員会が担当する。ただし青少年交換は青少年奉仕が担当する。

○規定審議委員会

① 2年毎に当該会長の任命する委員長と4名の委員で構成。

2年毎→1年毎

委員長及び委員の任期は原則として2年とする

2年→1年

【外部卓話】「北タイ子供支援の実情と課題」

原田 義之 様(タイ国チェンライRC直前会長)

1. 1歳で両親を亡くし「稀有な境遇と貧困にも負けず」

北タイで勉学に励む教え子・パナッダーさんの日本の高校留学実現

全国の講演・卓話行脚で私は訴えています。「手厚い支援」は要りません。「せめて日本留学の機会を。日本語を学ぶ機会を」と。北タイ僻地にあっても子供たちは必死に日本語を学んでいます。私の教師先の教え子に、貧困と逆境に打ち勝ちながら日本語を学ぶ成績優秀な子供がいることを。

こんな「私の訴え」と「子供たちの夢」に、今年度R I 2 6 4 0地区(大阪・和歌山)が「留学受け入れ」の支援の手を差し延べてくれました。その結果、パナッダーさん(18)が選ばれました。彼女は生後3ヶ月で母を亡くしました。1才の時に父を事故で亡くしました。両親の顔を知りません。おばさんに預けられ「稀有な境遇と貧困にも負けず」国立ダムロン高校日本語科で日本語を優秀な成績で頑張っていました。

作文に書かれた彼女の日本留学の動機は「日本人から辛抱強さを学びたい」でした。3年前の日本語科進学理由は以下の通りです。辛抱強い日本を、日本人を知りたい。私は3年半前に日本の東北大地震をテレビで見ました。それは私の苦労に勝る日本人の辛抱強さの姿でした。私は日本を、日本人を知りたい思いで高校の日本語科を選びました。

留学決定後に彼女が私との面接で語ったこと「もっと強い私になりたい。今回日本に留学が出来ます。私は日本の学生から辛抱強さを学び、もっと強い自分になりたい」私の感想は「彼女の人生にとって欠け甲斐のない留学経験です。それ以上に松原高校の学生600人が彼女から学ぶことが多いだろう」です。たった1人の留学生奨学支援がもたらすものは大きいと言えましょう。10月2日から大阪府立松原高校で彼女の留学が開始しました。



原田義之 様

2. 悲願「マイノリティからの脱却をさせて上げたいアカ族の子」

教え子・イエモーンさんの日本の高校留学実現

私は8年前にロータリアンとして実践を志し「アカ族子供たち識字向上支援」に単身北タイに入り奉仕をし続けています。自らの国際奉仕行動の使命感を「北タイ子供の貧困克服」と「アカ族子供のマイノリティ克服」に感じています。そして講演を続けて来ました。1. アカ族の多くは極貧農家 2. タイ人からのアカ族に対する厳しいマイノリティは今でも 3. その克服は「タイ語を学ぶ識字向上」だけでは困難であること。4. 外国語や技能を身に着ける必要があること。5. 日本語科の、アカ族の子で優秀な子に「日本で日本語を学ばず」「留学の実現」を。

その努力の甲斐あって「8年目に陽の目を」見ることになりました。アカ族教え子・イエモーンさんに留学の機会が訪れました。彼女はアカ族極貧農民の子です。日本語は高校1年時から学年トップの彼女はこの2月末の卒業時も成績優秀で表彰されました。私は「この子だけでも」助けたい。こんな優秀な子が「アカ族のマイノリティを背負ったまま」でいいのだろうか。「何のために、誰のために」私たちロータリーは「識字率向上」支援をするのだろうか。「裕福な子たちを支援する奨学金制度だけで良いのだろうか」と、私はこんな単純な疑問に立ち向かってきました。全国の卓話、講演で私は語りました。

R I 2 5 3 0いわき平中央RCの卓話でも「アカ族の教え子に、イエモーンさんがいます。高校在学3年間日本語連続トップです。彼女だけは日本に留学をさせ、民族差別のマイノリティを跳ね除けさせて上げたい」と語りました。田久昌次郎様がおられました。東日本国際大学学長さんです。講演終了後に田久さんは「私個人で助けます」「原田さん、恵まれた留学生はロータリーにお任せしましょう。私とそのアカ族の子・フレンドさんを留学させ、全てを面倒見ましょう」と。

留学先高校は地元の昌平高校に決定しました。自宅にホームステイさせ、奥さんと娘さんそして田久さん3人で、1年間面倒を見てくれることになりました。更に嬉しい知らせが来ました。アカ族の子・フレンドさんに日本政府が「日本での留学と在留を認めます」と在留証明書を出したのです。これは画期的なことです。イエモーンさんは晴れてこの5月から日本留学が可能となりました。

3. 新たな私の挑戦！極貧なアカ族子供寮支援極貧なアカ族子供寮

「バーン・センスック寮」の子供たちを助けたい。

バーン・センスック寮のアカ族子供たち17人(6才から15才)は自給自足で生活をしています。また食料は子供たちで 1) 草取り 2) 田植え 3) 脱穀をしています。家畜を飼い、市場で売り学費にしています。不足するお金は地域のイベントでアカ族踊りをして薄謝礼金をもらい学費にしています。

水は山水すら使えない状態で貴重なお金で水を購入し配給のようになっています。また調理室は極度に不衛生で、子供たちの健康と成長を守る状況にありません。(次頁へ続く)

(次頁より) 2650地区RAC地区大会で特別講演をした折にRI2650地区北河原ガバナーさんと、ガバナーを出している「奈良大宮RC」さんに出会いました。

そして、支援の手が差し伸べられることになりました。グローバル補助金417万円(108万バーツ)で。手続が着手されました。

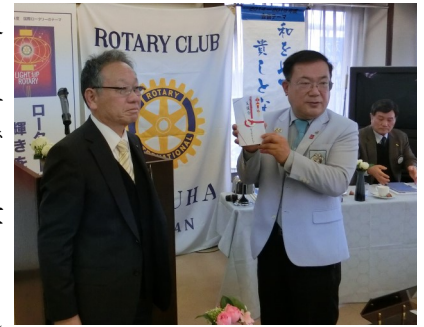
4. 最後に

皆さん平和を阻害しているのは差別と格差です。世界には日本の格差が格差でないほどの格差があります。それは民族、言語、貧困、医療の格差です。私は「北タイの子供たちの民族、言語、貧困の格差を少しでも改善させる」ことを使命と考え奉仕しています。私はこの北タイの地から、細やかですが「世界平和に通ずる奉仕」をし続けて参ります。

私・71歳 一日本人これからも、一ロータリアンとして行動で国際奉仕をし続けます。

私は27年前にロータリークラブと出会いました。「奉仕の大切さと素晴らしさ」を知りました。私に「使命感」がある限り「生涯ロータリアン」として「生涯現役」で「貧困最前線での国際奉仕」し続けます。

ご静聴ありがとうございました。



原田会長よりタイアカ族子ども達への支援金をお渡ししました

NIKONIKO

ニコニコ箱	合計 ¥0	累計 ¥766,240
第1948回例会出席報告(3月11日)		
総会員数	出席者	出席率
51名	27名	57.45%
お客様	堀田修平様(枚方RC) 原田義之様(タイ国チェンライRC)	
第1945回 例会補正後 出席率 73.91%		
メーク 3名 欠席 12名 除外 5名		

○本日の配布物

- ①3月18日週報
- ②RFのご案内と申込書

○本日の回覧物

- ①4月例会出席予定確認表
- ②

○地区行事等出席報告(敬称略)

○地区行事等出席予定(敬称略)

3/28本・次年度社会奉仕委員長会議 稲田、源本
4/11 次年度の為の地区協議会
小北、米田、稲田、山口尚志、橘、源本
木崎、栗津、國田、原、白井、初木、林宏毅

○メイクアップ

第1回情報集会のご案内

- 日 時: 2015年3月18日(水)
受付18:00~ 開会18:30~
- 場 所: 木曽路 枚方店 枚方市堂山3-34-1
☎072-805-0680
- 会 費: 5,000円
- その他: 木曽路送迎バス有
京阪樟葉駅前三井住友BK横
18時出発

夜間例会及び新入会員歓迎会のご案内

- 日 時: 2015年4月8日(水)
例 会 18:00~くずはゴルフ場3F
歓迎会 19:00~中華料理フイガ ینگ みる
(くずはモール1F)
- 会 費: 3,000円
- 締 切: 3月27日(金)



Rotary  発行 KUZUHA ROTARY CLUB



国際ロータリー 第2660地区
創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日
クラブ名称変更承認:2005年6月6日
会 長 原田 武夫
広報委員長 原 正和

〒573-1121大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
電話 072-855-5125 FAX 072-855-5180
Email: info@kuzuha-rc.jp
URL: http://www.kuzuha-rc.jp/